

■韓国：スマートグリッド等の環境関連産業に5年間で約7.9兆円投資

韓国政府は2009年7月6日、第4回グリーン成長委員会を開催し、グリーン成長国家戦略を策定した。それによると、2013年までの5年間、毎年GDP比2%（総額107兆ウォン、約7兆918億円）を環境関連産業に投資する方針を示している。世界市場への進出という観点から、太陽電池などの再生可能エネルギー、発光ダイオード、ハイブリッド自動車、スマートグリッド、国産の原子炉開発等に重点が置かれている。政府は、各分野への投資により、156～181万人の雇用創出を見込んでいる。また、2009年内にも中長期の温室効果ガス削減目標を策定し、2012年から排出量取引制度を導入することも明らかにした。